

Sagabi News 70

70

2018年度 教学振興資金寄付ご報告

教学振興資金寄付につきまして、ご協力賜りました皆さまのご厚意に深く感謝申し上げます。2018年度教学振興資金寄付金は古本募金も含めて83件、2,164,998円となりました。また、2015年度に創設しましたワークスタディ奨学金制度といった奨学金制度の拡充、在学生の学修環境の充実をさらに進めております。今後とも社会に有為な人材の輩出を目指し、教育・研究に係る施設・設備・制度等の充実に努めてまいりますので、ひきつづきご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

古本募金さがりポンプロジェクト(2018年度)につきましては、皆さまの善意により、昨年度は58,998円となり、図書購入費用として本学附属図書館の充実に活用させていただきました。

本学図書館は在学生のみならず学外の方にもご利用いただいております。今後ともご不要となりました本などございましたら、学内に設置の古本回収ボックス※1にご投函いただくか、もしくは5点以上を段ボール箱に詰めて、きやぼん(フリーダイヤル0120-29-7000またはweb申込フォーム <http://www.kishapon.com/sagei/>)へお申し込みいただければ、送料無料で希望日時に宅配業者が集荷に伺いますので、引き続きご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2018年度 寄付者の方々(五十音順・敬称略)

教学振興資金寄付へのご協力、心より御礼申し上げます。ご寄付いただきました方々への感謝の意を込め、ご芳名を掲載させていただきます。

青木 達也	出淵 隆広	稲野 和教	岩崎 歩美
岩竹 耕一	梅原 和弘	大場 英樹	岡村 統真
加野 亮一	下保 昭	河合 宏一	日下 嘉光
公庄 佳子	久保田恵理子	小橋 淳二	坂根 靖子
嵯峨野株式会社	佐藤 一郎	佐藤 洋通	佐野 美幸
澤田 周	塩見 理恵	下元 美智子	高家 昌昭
竹川 将樹	立川 吉孝	谷岡 巧	田守 あき洋
檀上 幸治	中畠 英雄	橋本 泰博	原田 伸昭
板東 正彦	久安 勝志	平田 とも子	藤田 倫子
藤村 享子	藤原 啓治	藤原 愛	真板 昭夫
前田 拓也	前田 礼子	米澤 真理子	松本 和大
松本 真由美	丸山 亜子	峯 敦	宮田 幸典
宗石 知大	室谷 信子	森 恵一郎	門中 利夫
山口 泰愚	山本 敏史	吉岡 さつき	吉見 幸子
吉村 憲治	米原 理恵	渡邊 智洋	

※お名前公表を希望されない方につきましては、掲載しておりません。

※1 回収ボックスの設置箇所は、「管理棟1F事務局内」「C棟3F教育・機材SC前」「有響館B1図書館内」の3箇所となっております。

大学報告

教育後援会総会報告

2019年度教育後援会総会が6月30日(日)に本部キャンパスAVホールにて開催され、雨にも関わらず、多くの保護者の皆さまにご参加いただきました。総会では、2018年度事業・決算報告、2019年度事業計画・予算案のほか、新役員が選出され、いずれも全会一致で承認されました。総会閉会後には、学科・分野領域別に担当教員と昼食をとりながらの懇談会や、事務局職員との成績や学生生活、就職についての個別相談会が実施されました。午後からは、就職に関するセミナーや講演のほか、当日お配りした参拝ご招待券で、本学の設置母体である「旧嵯峨御所 大本山大覚寺」へもご参拝をいただきました。参加者の皆さまからは、おお

むねご好評をいただき、本学の教育支援、教育環境の一端をご理解いただく良い機会となりました。(管理運営グループ)



2019年度オープンキャンパス、体験入学報告

前期オープンキャンパスを5月26日(日)、7月21日(日)に開催しました。総来場者は昨年を大きく上回りました。また、志望分野・領域の授業を体験できる体験入学を4月28日(日)、6月16日(日)、7月7日(日)(AOプレ体験)に実施しました。今後も広報活動や内容の充実に励み、多くの方に本学の学びを知っていただけるよう取り組みます。2020年度入試では、AO入試の受験方式を変更いたしました。AOⅠ期ではA日程(コミュニケーション型)・B日程(体験授業型)を実施し、多くの方にご受験いただきました。AOⅡ期は、体験授業型とコミュニケーション型を選択できる方式で行います。また、今年度も「スカラシップ(特別奨学生)入試」を

11月と3月に2回実施します。本入試の合格者は特別奨学生として採用され、大学では総額200万円(年額50万×4年間)、短期大学では総額100万円(年額50万×2年間)の給付を受けることができます。(※継続審査有)(入学広報グループ)





告知・報告

教学振興資金寄付のお願い

本学園では教育研究に関わる活動に対する支援を目的として、毎年、教学振興資金のご寄付を募集しております。この寄付金は教育研究活動の充実、施設設備等教育研究環境の充実、学生の奨学制度の充実など、学生の学びの環境の充実に活用されます。

金額は個人：1口5万円、法人：任意とさせていただいております。（1口未満のご寄付もありがたくお受けいたします）令和元年6月から令和2年3月末まで、在学生保護者、卒業生、教職員、企業・法人、一般有志の方々等へ広く募集を行っております。

個人で本学園へのご支援をお考え下さる方は、本学

ホームページ「ご寄付のお願い」の申込フォームよりお申し込みください。（下記QRコードよりアクセスしていただけます。）

また、企業・法人の方は、全額損金算入が可能な「受配者指定寄付金」のお取り扱いが可能ですので、管理運営グループまでお問い合わせください。

お申し込みいただいた後、専用の払込取扱票（手数料は無料です）をお送りいたします。

なお、ご親族・お知り合いの方などにご支援くださる方がいらっしゃいましたらお知らせいただければ幸いです。

昨今の厳しい経済情勢で申し上げにくいお願いではありますが、本学園の教学振興にご理解をいただく皆様にご支援をお願い申し上げます。

本学園「ご寄付のお願い」
ウェブサイトURL

<https://www.kyoto-saga.ac.jp/donation>

問い合わせ先： 嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学 管理運営グループ（寄付金窓口）
Tel.075-864-7858 / Fax.075-881-7133
e-mail : soumu@kyoto-saga.ac.jp



↑ 申込フォームこちら↑

各種連携事業

京都第二赤十字病院小児病棟に 壁面絵画を寄贈

京都第二赤十字病院より「入院している子供たちを元気づけるような作品を」との依頼を受け、嵯峨美術短期大学専攻科在学学生、修了生が中心となり、神谷三郎准教授、坂田岳彦教授、大畑真也准教授の指導のもと、「四季」をテーマに壁面絵画を制作し寄贈しました。

6月14日(金)、京都第二赤十字病院において贈呈式が開催され、本学からは短期大学専攻科2年次生の谷川知花さんが代表として出席し、絵画の寄贈と、病院から感謝状の授与が行われました。

今回は「春」と「夏」をテーマにした絵画が寄贈され、小児病棟3階に飾られました。ひきつづき「秋」と「冬」も制作される予定です。(社会連携・研究支援グループ)



京都市動物園と嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学が「教育普及及び研究に関する協定書」を締結

京都市動物園と嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学は「教育普及及び研究に関する協定書」を締結しました。

7月10日(水)、京都市動物園において締結式を執り行い、門川大作京都市長と佐々木正子学長が協定書に署名しました。締結式には本学から佐々木正子学長のほか、宇野和幸芸術学部長が出席しました。

京都市動物園が文化芸術分野で大学・短期大学と協定を結ぶのは今回が初となります。これまでも嵯峨美術大学芸術学部デザイン学科池田泰子教授による小学生向け「ワークブック」の制作や、デザイン学科の学生による動物園来場

者向け案内サインのデザイン提案などで連携を進めていましたが、今後は本協定書に基づき双方連携のもと、地球環境や生物多様性保全のための教育研究や、人材育成及び事業協力等を通じた文化芸術を中心とした学術交流等をより一層推進してまいります。(社会連携・研究支援グループ)



展覧会報告

入佐美南子名誉教授退職記念展 「存在－イメージの形象」展報告

6月11日(火)から7月7日(日)に附属ギャラリー・アトスペース嵯峨で開催された展覧会は、前半が入佐先生の個展、後半が旧嵯峨美術短期大学洋画及び京都嵯峨芸術大学油画の卒業生たちと共に作品を並べる「入佐美南子と嵯峨美の仲間たち」展の2部構成で行われ、期間中には学内外から大勢の方が展覧会に訪れました。

前半の個展では100号から150号の大作を中心に構成された広々とした会場で、入佐先生の画業を展覧しつつ、ゆったりと作品鑑賞ができる見応えのある展覧会でした。毎日のように訪れてしばらく時間を過ごしていく学生も何人か見受けられました。

後半のグループ展は、附属博物館も使った2会場構成で、総勢70名近くの出品者による嵯峨美の油画・洋画を総覧するような、様々な卒業生の活躍や嵯峨美の油画・洋画の教育の成果、作品の幅の広さや質の高さを見ることのできる、楽しく充実した展覧会でした。

会期中には記念パーティーを開催し、出品者をはじめたくさんの卒業生や既に退職された専任・非常勤の先生方が駆けつけてくださいました。また東京で開催中だった卒業生の展覧会場に集まった卒業生たちともネットで中継を

繋いで同時に乾杯をするなど、大いに盛り上がり、世代を超えた嵯峨美の絆を感じられるとても楽しい会となりました。卒業生のみなさんからは「次は何年後ですか?」と、次回開催を楽しみにする声も多く聞かれました。

(入佐美南子展 実行委員会)



サガ・クリエイターズクラブ(SCC) 第16回ワークショップを開催しました。

サガ・クリエイターズクラブ(SCC)では、8月3日(土)午後1時より本学第6演習室にて、本学芸術学部の芳野明教授を講師に迎え、『アーティスト・ウォッチング「人」としてのルネサンス美術家』と題して、第16回目のワークショップ(トークイベント)を開催いたしました。

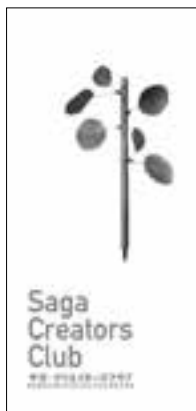
今回講師としてご登壇いただいたのは、2007年4月に本学に着任されて以来、西洋美術史や博物館学を中心に講義科目を担当されている芸術学部の芳野明教授です。ワークショップでは、イタリア・ルネサンスにおける美術史上の著名な美術家達について、残された記録で確認できるエピソードを中心に、それぞれの奔放ともいえる人生をお話いただきました。特に、重罪を犯し逃亡生活を送りながらも類まれな作品を残した美術家・カラヴァッジオについては、個人の資質と作品の価値をどう考えるか、といった興味深いテーマを取り上げて語っていただきました。講演終了後は参加者と熱心な質疑応答が行われ、充実したワークショップとなりました。

サガ・クリエイターズクラブ(SCC)は、卒業生の作家活

動・社会的活動の支援、文化事業における大学との事業連携、卒業生相互の交流と親睦を深めることを目的に、2013年11月に発足しました。2014年には卒業生だけでなく、在学生や教職員、退職された教職員など学園関係者すべてが集うことのできるクラブへと会員資格を拡大し、現在670名余りの会員を擁する会に成長してきました。(2019.8現在)

サガ・クリエイターズクラブ(SCC)のサイトでは、会員の個展やイベント情報を紹介するほか、Webギャラリーに会員の作品を掲載しています。また、会員から寄せられた個展やイベントなどの情報は、定期的に全会員にメール配信しています。

今後とも大学から会員への情報発信の場として、学園関係者の交流の場として一層の充実を図っていく予定です。(学長室)



みんなが行きたくなる"学園祭"

初めまして! 今年の学園祭実行委員長を務めております、滝真実です。皆さん、冒険家に憧れた事はありませんか? いくつもの試練を乗り越えて、お宝を自分の力でゲットする……冒険と聞くとワクワクしますよね!

そこで、今年の学園祭は"冒険"をキーワードにした「参加型の学園祭」として『サガTORE!~サガビに秘められた財宝を探せ~』に決定しました! 来場者も主催者もワクワクドキドキを感じられるイベントになっています。学園祭では来場者にはトレジャーハンターになり、多くの試練を乗り越えてもらいます。テーマの統一感を大切に、来場者・参加者が「楽しかった!」と思い出に残るような、嵯峨美ならではの学園祭になるよう盛り上げていきます。また、今年から、嵐山という伝統ある場所で芸術を感じる学園祭にしたいという願いから学園祭の名称を「サガビ

嵐芸祭」に改名しました! 開催日は10月26日(土)、27日(日)の2日間です。さあ、冒険を始める準備を!(学園祭実行委員長 滝真実)



本学関係者による展覧会情報

大森正夫教授(実行委員長)／嵯峨美術大学 デザイン学科 「環境と芸術 1964 TOKYO 2020 展」

会 期：9月30日(月)～10月6日(日)
会 場：三緑山広度院 増上寺(東京都港区芝公園 4-7-35)

谷井 俊英／嵯峨美術大学 造形学科日本画・古画領域 非常勤講師 「第46回創画展」

東京展 会 期：10月24日(木)～30日(水)
会 場：東京都美術館(東京都台東区上野公園8-36)
名古屋展 会 期：11月19日(火)～24日(日)
会 場：愛知県美術館ギャラリー(名古屋市中区東桜1-13-2)
京都展 会 期：11月26日(火)～12月1日(日)
会 場：日図デザイン博物館・京都市美術館別館(京都市左京区岡崎門勝寺町124)

附属ギャラリー「アートスペース嵯峨」スケジュール

「ジャパンアート萌えの研究」

会 期：10月8日(火)～20日(日)(10月13日は休館)
時 間：11:00～17:00

「arkhè 2019」

会 期：10月30日(水)～11月4日(月・祝)
時 間：10:00～18:00

「第17回 Saga Art Jam展」

会 期：11月17日(日)～24日(日)
時 間：11:00～17:00(最終日は15時まで)

「生活プロダクト領域4年次生、卒業制作プレ展示」

会 期：12月6日(金)～11日(水)
時 間：9:00～17:00(最終日は15時まで)

※大学の授業や行事により、展覧会の内容や日時を変更する場合があります。

アートプレイス「アートスペース嵐」スケジュール

「毎日秋コマ日記」(玄関ホール)

会 期：10月3日(木)～7日(月)
時 間：9:00～18:00(最終日は14時まで)

「自分さがし」(2階ラウンジ)

会 期：10月7日(月)～15日(火)
時 間：9:00～18:00(最終日は16時まで)

「コミックアート展(仮)」

会 期：10月8日(火)～11日(金)
時 間：9:00～20:00(最終日は15時40分まで)

「コミックアート展(仮)」

会 期：10月15日(火)～18日(金)
時 間：9:00～20:00(最終日は15時40分まで)

「ふたりで暮らしてん」(玄関ホール)

会 期：10月19日(土)～24日(木)
時 間：10:00～18:00(最終日は15時まで)

「わたしのお家」(玄関ホールギャラリー)

会 期：10月21日(月)～24日(木)
時 間：9:00～18:00

「嵯峨美術短期大学専攻科展」

会 期：10月30日(水)～11月5日(火)
時 間：9:00～20:00(最終日は15時40分まで)

「助手展」(玄関ホールギャラリー)

会 期：11月9日(土)～22日(金)
時 間：9:00～20:00(最終日は17時まで)

電
胆
色

電胆(りんどう)は桔梗とともに、日本の秋を代表する青紫色の花です。電胆の小さく可憐な花は日本人に古くから愛好され、色名も平安の頃より重ねの色目として用いられてきました。ちなみに、電胆の根は極めて苦いことから「電の胆」のようだと例えられ、そこから電胆とよばれるようになったようです。

「ぽかぽか日記～ぽっとでてきたおはなし～」(玄関ホールギャラリー)

会 期：11月23日(土・祝)～28日(木)
時 間：9:00～18:00(最終日は16時まで)

「デザイン学科キャラクターデザイン領域卒業制作プレ展示」

会 期：12月2日(月)～6日(金)
時 間：10:00～17:00(最終日は16時まで)

「こしまともみ展」(玄関ホールギャラリー)

会 期：12月11日(水)～17日(火)
時 間：9:00～18:00(最終日は14時まで)

※大学授業・行事などにより展覧会の内容・会期他は変更になる場合があります。

連続公開講座「京の美意識」

四季をおりなす美しい景観に恵まれ、都として長い歴史を刻んできた京都には、独特の知恵や美意識が存在します。今年度は「京都の『衣』を支える。」をテーマに講師を招いて講演いただきます。

第122回「京都人のモノづくりと国際的なモノづくり」

日 時：10月5日(土) 14:20～15:50
講 師：加藤博氏<ファッションデザイナー>

第123回「テキスタイルブランド「青衣 あをごろも」誕生から現在まで」

日 時：10月19日(土) 14:20～15:50
講 師：伊藤淳氏<ウイルビー株式会社代表取締役社長・青衣代表>

第124回「相楽(さがなか)木綿(もめん)の復元と伝承」

日 時：11月16日(土) 14:20～15:50
講 師：福岡佐江子氏<相楽木綿伝承館代表>

※会場：有響館4階・G401教室(参加無料、場所を変更する場合があります。)
お問い合わせ先：TEL. 075-864-7898 社会連携・研究支援グループ

サガフリーマーケット「サガノモノイチ」

本学では、学生有志によるフリマ実行委員会の主催でフリーマーケットを開催しています。学内を会場に、リサイクル品だけでなく、学生の手作りグッズから世界にひとつの作品まで、美大ならではのラインナップが並びます。在学生はもちろん、近隣の方々もご参加・ご出展いただけるサガフリーマーケット「サガノモノイチ」にご期待ください。

「SAGA FLEA MARKET vol.21」

日 時：10月5日(土) 11:00～16:00

「SAGA FLEA MARKET vol.22」

日 時：12月14日(土) 11:00～16:00

場 所：ギャラリー棟前・芝生エリアなど

※天候や、大学の授業や行事により、開催日時を変更や中止する場合があります。
お問い合わせ先：TEL. 075-864-7898 社会連携・研究支援グループ

大学関連行事予定 Sep.2019 — Dec.2019

9月	9日(月)～14日(土) …… 前期集中授業
	17日(火)～19日(木)
	15日(日) …… 体験入学
	20日(金) …… 後期授業開始
	22日(日) …… AO入試Ⅱ期(コミュニケーション型・体験授業型)
	25日(水) …… 前期卒業式
	29日(日) …… 入試対策実技講習会
10月	19日(土) …… 大学院入試(前期)※社会人、留学生含む
	専攻科入試(前期)
	20日(日) …… 指定校推薦入試
	3年次編入学入試(前期)※留学生含む
	26日(土)～27日(日) …… 学園祭
	26日(土) …… ホームカミングデー
	27日(日) …… 学園祭オープンキャンパス
11月	2日(土) …… 公募制推薦入試※本学・岡山で実施
	3日(日) …… スカラシップ入試(前期)※本学・岡山で実施
12月	8日(日) …… 外国人留学生入試、海外帰国生入試、社会人入試
	24日(火) …… 年内最終授業日
	25日(水)～1月5日(日) …… 冬季休業



学校法人 大覚寺学園

嵯峨美術大学
嵯峨美術短期大学



公式
Facebook



公式
Twitter



公式
YouTube

〒616-8362 京都市右京区嵯峨五島町 1 番地
TEL.075-864-7858(代) FAX.075-881-7133 <https://www.kyoto-saga.ac.jp>

嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学広報 第70号 2019年9月13日発行 編集：嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学 入学広報グループ
発行：学校法人大覚寺学園 嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学
info@kyoto-saga.ac.jp

